

ANNEX Bangkokとタイ国立科学技術開発庁（NSTDA）との共催で第2回ミニワークショップを開催

国際
展開

このミニワークショップは、国際連携大学院である、TAIST-Tokyo Tech（以下、TAIST）に参加するNSTDA、タイの4大学及び東工大の研究者同士の交流を深め、企業も交えた共同研究への発展を目指すものです。

第2回は、TAISTの3プログラムの一つである「[Sustainable Energy and Resources Engineering \(SERE\)](#)」をテーマに、本学からは環境・社会理工学院の江頭竜一准教授、吉村千洋准教授、タイからはカセサート大学、タマサート大学シリントーン国際工学部、及びNSTDAから各1名が演者として登壇しました。講演内容は、バイオリファイナリー、水処理等、サステナビリティのための重要な技術に関するもので、タイを中心に約150名の参加がありました。参加者からの質問ではコスト、収率、応用範囲等、実用化を意識したものが多く挙げられました。今後も、TAISTプログラムに関するミニワークショップを開催していきます。



担当URA

水越 達也 Mizukoshi, Tatsuya

国際
展開